

タイトル：最前線での事例：

レジリエンス・エンジニアリング実装ツールとしてのシミュレーション

Examples From The Frontline: Simulation As A Tool To Implement Resilience Engineering

オンライン講演\*



フロリダ大学 救急医学教授

フロリダ大学 医学部シミュレーションセンター長

メアリー・D・パターソン教授



フロリダ大学 医学部シミュレーションセンター・医療ディレクター

マリツツァ・プラザ・ヴェルドウイン医師

シミュレーションを活用した質・安全向上の取り組みについて、レジリエンス・エンジニアリングの視点で学びます。

\*講演中は日本語字幕を表示し、会場にて日本語によるスライド資料を配布予定です。

座長：中村京太(横浜市立大学), 安部 猛(福島県立医科大学)